

平成29年9月吉日

お得意様各位

高知日商プロパン株式会社

## LPG仕入価格前提条件変更の件

拝啓 初秋の候、貴社ますますご繁栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、この度弊社LPG仕入先(株)ジャパングスエナジーより、LPG仕入価格の前提条件変更の通知がございました。今回の前提条件の変更は、2014年より米国のLPG生産がはじまり日本のLPガス市場では、米国産LPガスの輸入割合が高まり、供給の安定化に加え価格面においても米国産(MB)と中東産(CP)との相関性が高まった結果、価格裁定等が働きCPが原油価格比で過剰に高く設定されることを抑制する効果も出てきており、今後もLPガス調達の安定化・価格低減のためには、米国産LPガスの輸入が継続されることが望ましい状況にあります。

これにより、国内元売り各社はLPG仕入価格前提条件が、合成CPから合成CP+MBに変更となります。

つきましては、当社もLPG販売価格前提条件を下記のとおり変更いたしたくお願い申し上げます。事情をご賢察いただき、ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

敬具

### 記

#### 1. 変更内容

<現行>

FOB		外航フレート		諸掛
合成CP (前月CP50%+当月CP50%) × 為替	+	JGE中東フレート	+	石油石炭税ほか

※1 為替は、前々月21日～前月20日の平均TTS

<変更後>

プロパンFOB		外航フレート		諸掛
「合成CP (前月CP50%+当月CP50%) × 為替」 × 75% + 「(前月MB+MB調達経費) × 為替」 × 25%	+	JGEフレート(P)	+	石油石炭税ほか

※1 為替は、前々月21日～前月20日の平均TTS

※2 前月MBは、OPIS社が発表する前月月間平均(NON TET)

※3 MB調達経費は、81.0ドル/MT

#### 2. 変更時期

2017年10月出荷分より

以上